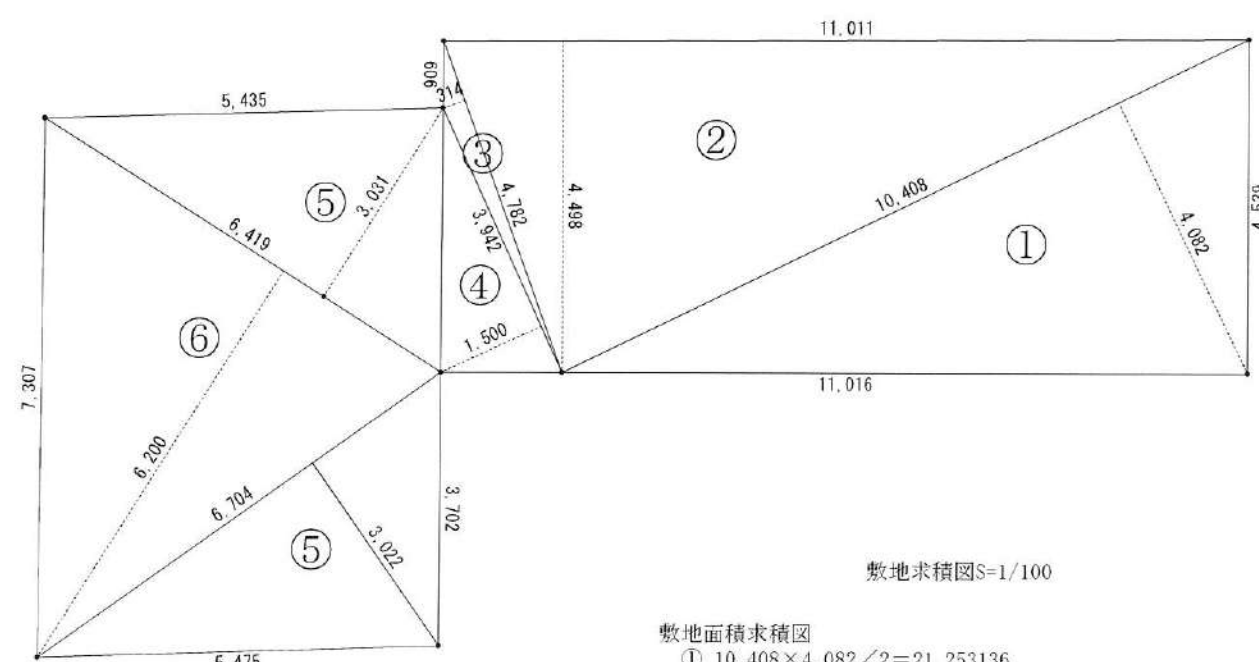
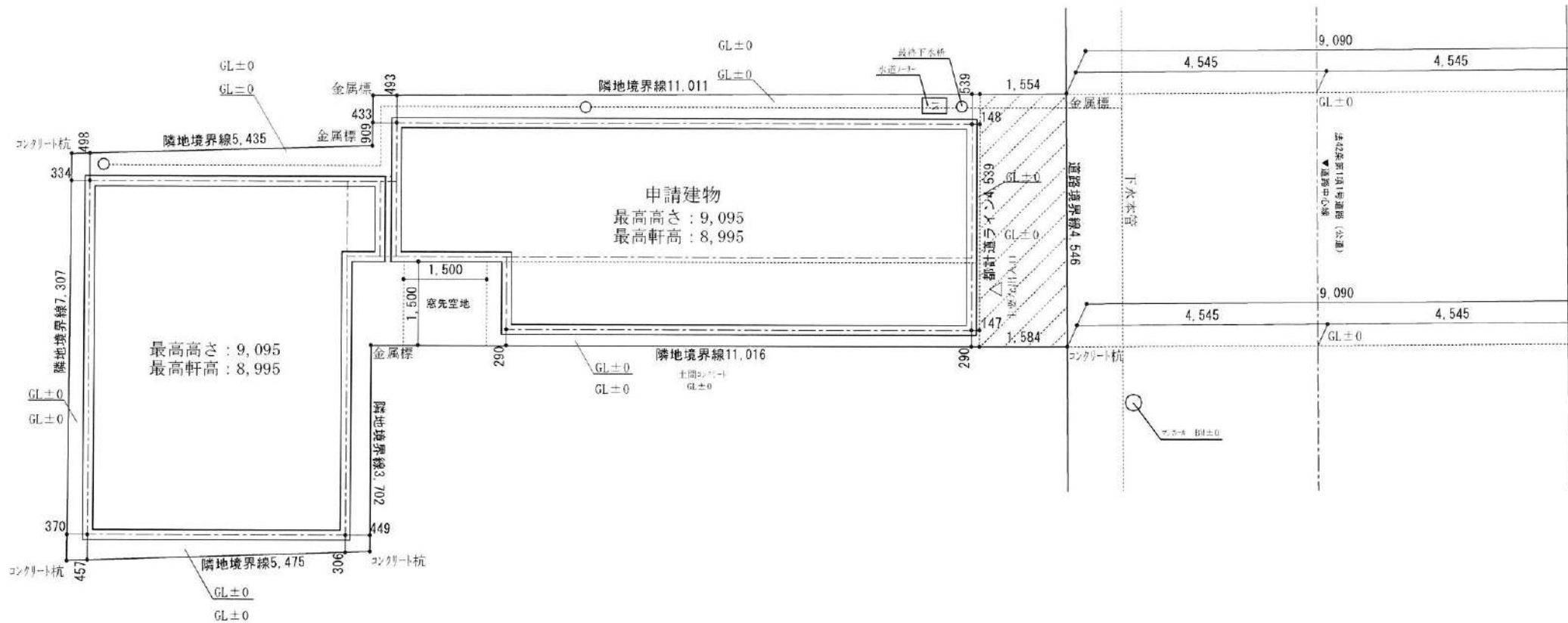
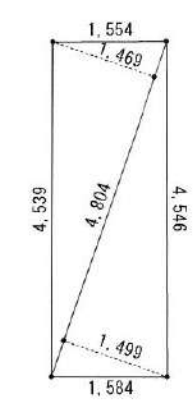


※真北測定器による現地測定



敷地求積図S=1/100

- 敷地面積求積図
- ① $10.408 \times 4.082 / 2 = 21.253136$
 - ② $11.011 \times 4.498 / 2 = 24.763739$
 - ③ $4.782 \times 0.314 / 2 = 0.750774$
 - ④ $3.942 \times 1.500 / 2 = 2.9565$
 - ⑤ $6.419 \times 3.031 / 2 = 9.7279945$
 - ⑥ $6.419 \times 6.200 / 2 = 19.8989$
 - ⑦ $6.704 \times 3.022 / 2 = 10.129744$
 - ①+②+③+④+⑤+⑥=89.4703795

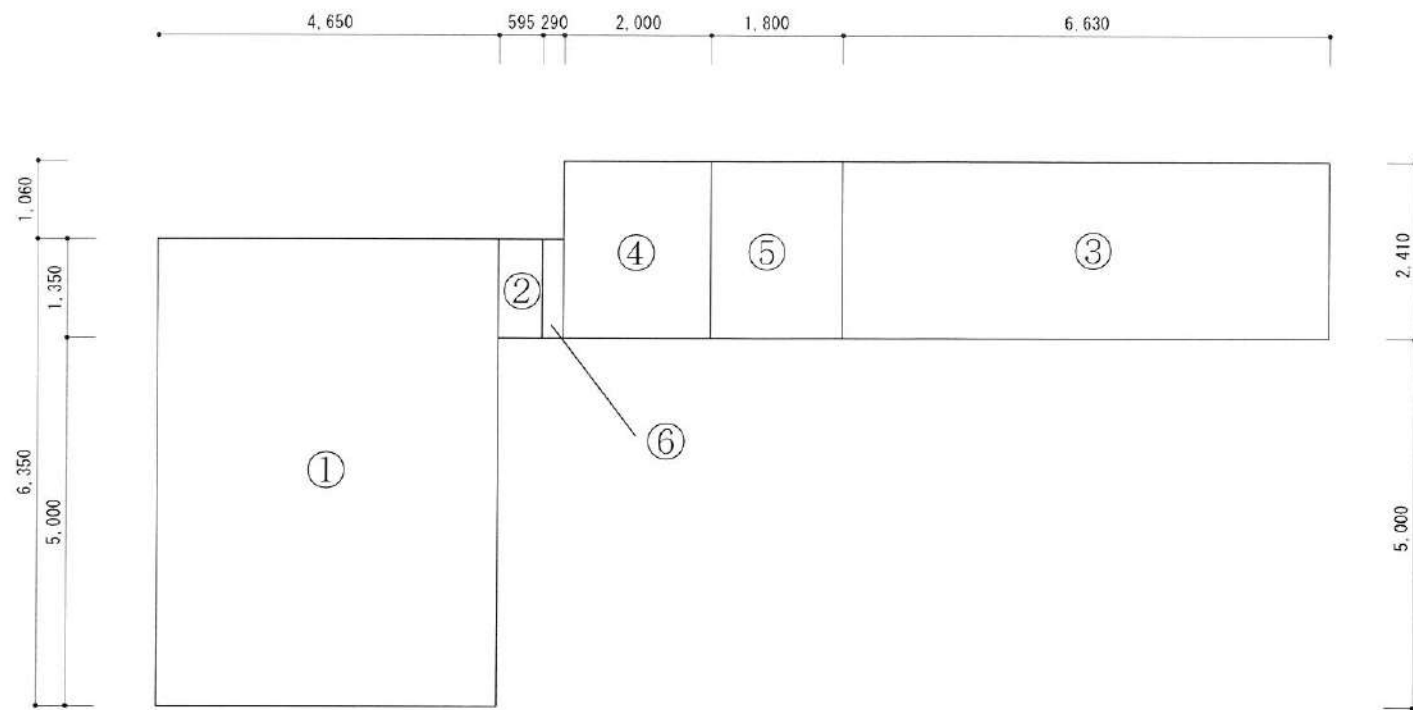


- 都市計画道路部分積求積図
- ① $4.804 \times 1.469 / 2 = 3.528538$
 - ② $4.804 \times 1.499 / 2 = 3.600598$
 - ①+②=7.129136

合計敷地面積
89.47+7.12=96.59㎡

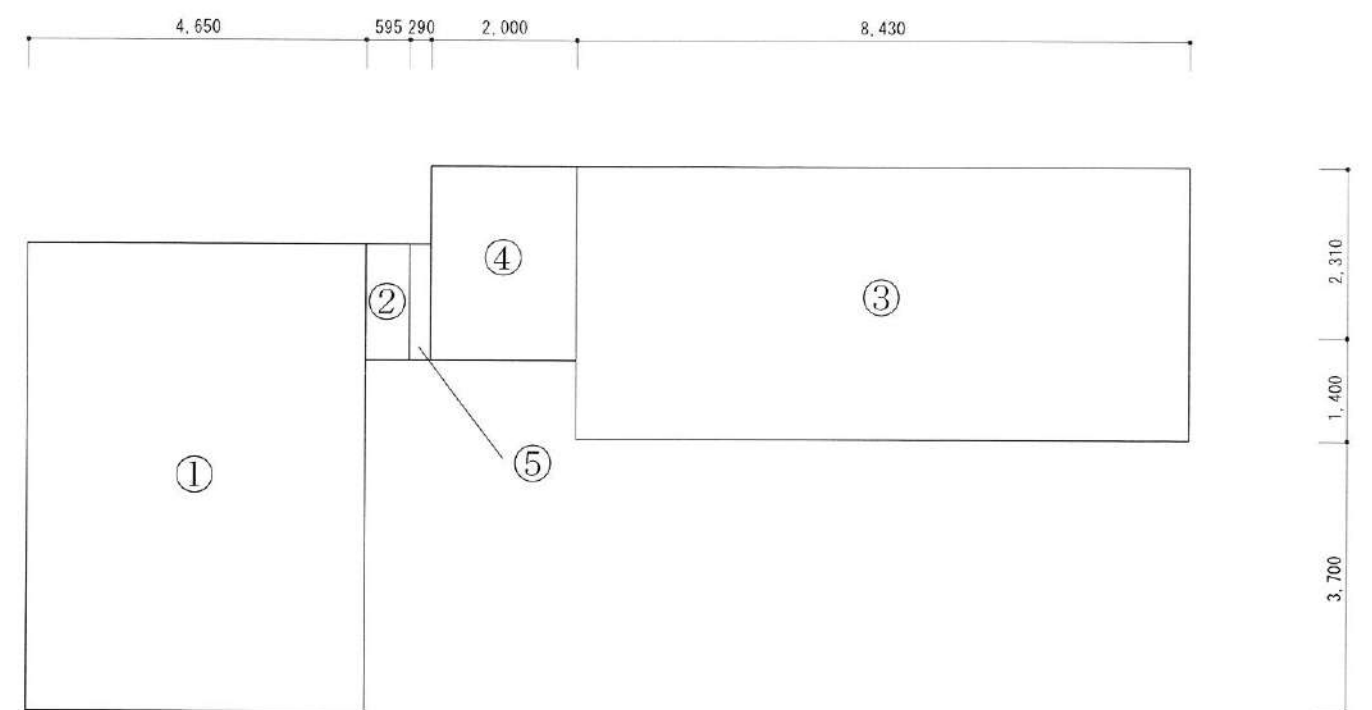
平均地盤面: GL±0
延後の恐れのある部分は敷地全体

株式会社久輝建築工房一級建築士事務所 事務所登録(東京都)第62670号 一級建築士 第334400号 久嶋 泰宏	工事名 (仮称)世田谷区世田谷一丁目共同住宅 新築工事	図面配置図・敷地面積求積図	縮尺 1:50	記録 21.10.06	図面番号 A-02
--	--------------------------------	---------------	------------	----------------	--------------



1階床面積

用途	計算式
① 住宅部分	$6.35 \times 4.65 = 29.5275 \text{ m}^2$
② 住宅部分	$1.35 \times 0.595 = 0.80325 \text{ m}^2$
③ 店舗部分	$2.41 \times 6.63 = 15.9783 \text{ m}^2$
⑤ 共用廊下等部分	$1.8 \times 2.41 = 4.338 \text{ m}^2$
容積算定部分床面積合計	50.65 m^2
④ 階段	$2.0 \times 2.41 = 4.82 \text{ m}^2$
⑥ 共用廊下等部分	$1.35 \times 0.29 = 0.3915 \text{ m}^2$
上記床面積合計	55.86 m^2

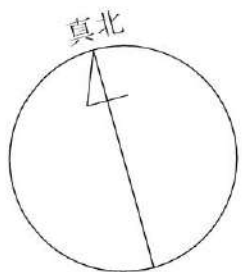


建築面積・2-3階床面積

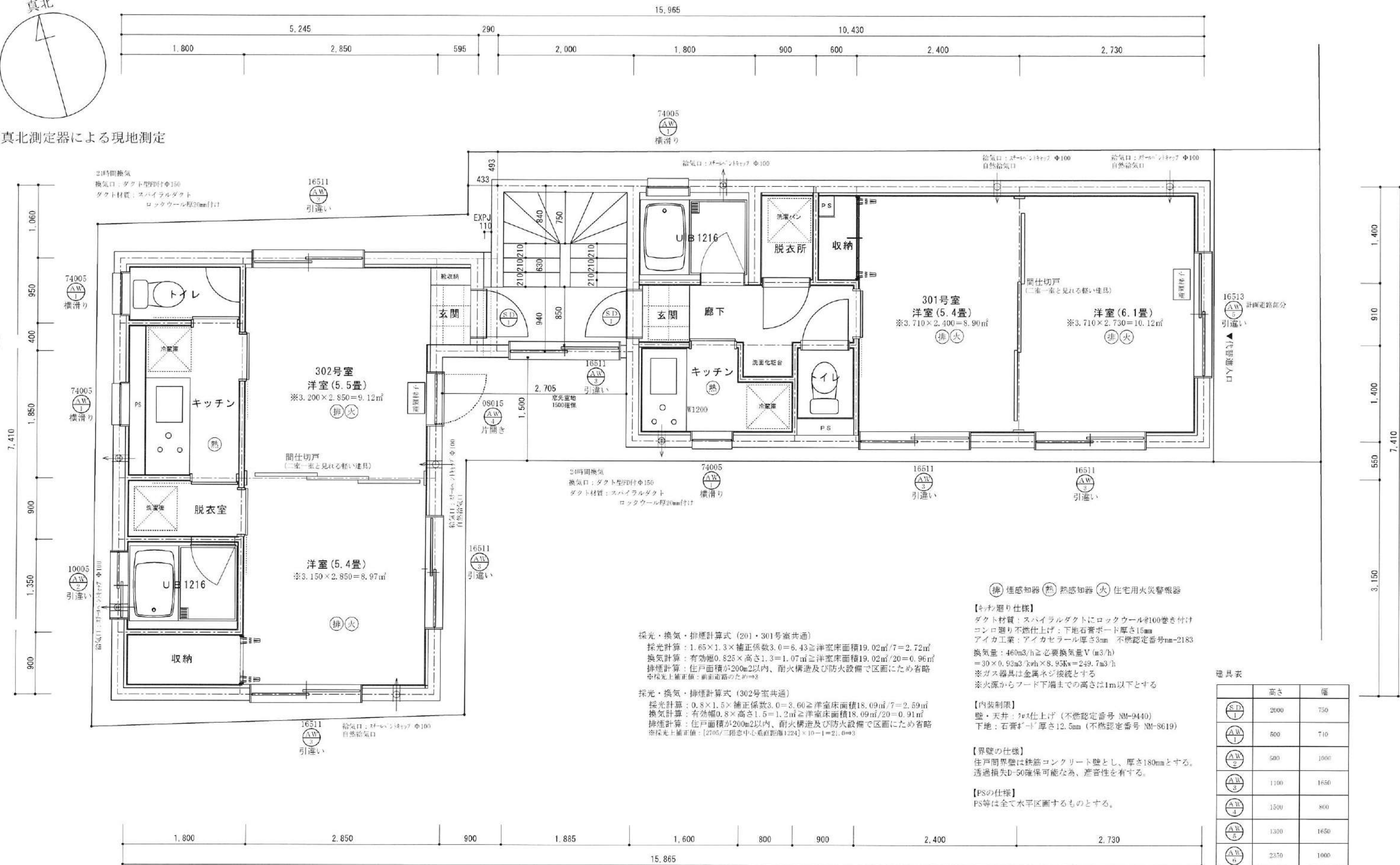
用途	計算式
① 住宅部分	$6.35 \times 4.65 = 29.5275 \text{ m}^2$
② 住宅部分	$1.35 \times 0.595 = 0.80325 \text{ m}^2$
③ 住宅部分	$3.71 \times 8.43 = 31.2753 \text{ m}^2$
容積算定部分床面積合計	61.61 m^2
④ 階段	$2.0 \times 2.41 = 4.82 \text{ m}^2$
⑤ 共用廊下等部分	$1.35 \times 0.29 = 0.3915 \text{ m}^2$
上記床面積合計	66.82 m^2

建築面積：66.82 m^2
 延床面積：189.50 m^2
 <容積率適用延床面積：173.87 m^2 >
 建蔽率：66.82 m^2 / 96.59 m^2 = 69.18% < 90%
 容積率：173.87 m^2 / 96.59 m^2 = 180.01% < 300%

A棟 (③+④) B棟 (①+②)
 建築面積：36.10 m^2 建築面積：30.33 m^2
 延床面積：97.33 m^2 延床面積：90.99 m^2



※真北測定器による現地測定



採光・換気・排煙計算式 (201・301号室共通)
 採光計算: $1.65 \times 1.3 \times \text{補正係数} 3.0 = 6.43 \geq \text{洋室床面積} 19.02\text{m}^2 / 7 = 2.72\text{m}^2$
 換気計算: 有効幅 $0.825 \times \text{高さ} 1.3 = 1.07\text{m} \geq \text{洋室床面積} 19.02\text{m}^2 / 20 = 0.96\text{m}$
 排煙計算: 住戸面積が 200m^2 以内、耐火構造及び防火設備で区画にため省略
 ※採光上補正値: 前面道路のため $\Rightarrow 3$

採光・換気・排煙計算式 (302号室共通)
 採光計算: $0.8 \times 1.5 \times \text{補正係数} 3.0 = 3.60 \geq \text{洋室床面積} 18.09\text{m}^2 / 7 = 2.59\text{m}^2$
 換気計算: 有効幅 $0.8 \times \text{高さ} 1.5 = 1.2\text{m} \geq \text{洋室床面積} 18.09\text{m}^2 / 20 = 0.91\text{m}$
 排煙計算: 住戸面積が 200m^2 以内、耐火構造及び防火設備で区画にため省略
 ※採光上補正値: $[2705 / \text{三階中心垂直距離} 1224] \times 10 - 1 = 21.0 \Rightarrow 3$

⊖ 煙感知器 ⊕ 熱感知器 ⊕ 火 住宅用火災警報器

【キッチン仕様】
 ダクト材質: スパイラルダクトにロックウールφ100巻き付け
 コントロリ不燃仕上げ: 下地石膏ボード厚さ15mm
 アイカ工業: アイカセラー厚さ3mm 不燃認定番号nm-2183
 換気量: $460\text{m}^3/\text{h} \geq \text{必要換気量} V (\text{m}^3/\text{h})$
 $= 30 \times 0.93\text{m}^3/\text{wh} \times 8.95\text{kw} = 249.7\text{m}^3/\text{h}$
 ※ガス器具は金属ネジ接続とする
 ※火源からフード下端までの高さは1m以下とする

【内装制限】
 壁・天井: 7r5仕上げ (不燃認定番号 NM-9440)
 下地: 石膏ボード厚さ12.5mm (不燃認定番号 NM-8619)

【界壁の仕様】
 住戸間界壁は鉄筋コンクリート壁とし、厚さ180mmとする。
 透過損失D-50確保可能な為、遮音性を有する。

【PSの仕様】
 PS等は全て水平区画するものとする。

器具表

	高さ	幅
⊖ S.D. 1	2000	750
⊖ A.W. 1	500	710
⊖ A.W. 2	500	1000
⊖ A.W. 3	1100	1650
⊖ A.W. 4	1300	800
⊖ A.W. 5	1300	1650
⊖ A.W. 6	2350	1000

※全ての器具は納入品とする。(防火設備)
 ※防火設備認定番号は、図-9(12)~(14)~(17)
 ※主観17(1)は建設省令第133号の防火設備認定品に準拠して認定されたものである。
 ※防火設備認定番号は、図-9(12)~(14)~(17)の図に準拠して記載する。
 ※図-9(1)~(17)は、建設省令第133号の防火設備認定品に準拠して認定されたものである。